

# ♪♪音楽教育研究室の紹介♪♪



## 1 音楽教育研究室の専任教員

### 吉澤恭子 教授（音楽科教育・音楽学）



フランスの学校教育における音楽科カリキュラム、教材・教科書、さらに音楽教員養成や現職教育等に関する研究を行っています。フランスの小学校の音楽は「芸術実践と芸術史」の領域に含まれ、実に多様な学習活動が展開されています。近年は音楽学習におけるダンス実践の意味・意義を探るべく、現地でのフィールドワークや教材分析をとおして、小学校教員養成のためのダンス教材の作成に取り組んでいます。

### 爲我井壽一 准教授(声楽)



声楽の発声法と演奏法、指導法を中心に実践的な研究をしています。リサイタルやコンサートでは、主にドイツ歌曲、イタリア歌曲、そして日本歌曲を取り上げて演奏しています。演奏のためには歌詞と音楽の結びつきから分析や解釈を行い、作品に込められた作曲家の音楽的な意図を理解して自分独自の表現ができるように練習を積み重ねていくことが大切です。大学で声楽の知識や技術を学ぶことは、将来音楽の教員として歌唱や合唱指導が得意な先生として活躍できることに繋がります。

### 石原慎司 講師（音楽科教育・指揮）



音楽科でどのような学力が得られるのか、効果的な授業方法とは何かなど、多くの問いに答えるべく研究をしています。加えて、指揮法は音楽科の授業を担当する教師にとって必要不可欠な技術ですが、これを授業で用いる際の教育効果についても関心があります。指揮の研究としては、海外の指揮コンクールの入賞経験もあることから、ヨーロッパでのオーケストラの指揮や、大学内でオーケストラを編成して音楽会を企画するなどしています。管楽器の学生への演奏指導も引き受けています。

## 2 取得可能な教員免許

小学校教諭1種、中学校教諭1種（音楽）、高等学校教諭1種（音楽）、  
その他、特別支援学校教諭1種、幼稚園教諭1種など

## 3 授業科目（音楽関係）

基礎声楽、基礎器楽、ピアノⅠ～Ⅲ、独唱Ⅰ～Ⅲ、声楽アンサンブル、ソルフェージュ、  
ピアノ基礎奏法Ⅰ・Ⅱ、初等音楽科教育学、音楽科教育学、音楽科教育学演習Ⅰ～Ⅴ、  
初等音楽、合奏、指揮法、音楽通論、和声学、音楽史Ⅰ・Ⅱ、民族音楽学、音楽社会学、  
音楽文化論、音楽学概論、音楽学演習、教養ゼミナール—音楽文化の過去と現在—、  
教養ゼミナール—オペラ鑑賞入門—、教養ゼミナール—声楽演奏解釈入門—

## 4 研究室の関連行事（年間を通じて、以下のような演奏発表の場があります）

7月 フレッシュコンサート

～ 音楽教育研究室学生によるミニコンサート

8月 音研×管研コンサート

～ 有志学生・秋田大学管楽研究会と顧問教員によるコラボコンサート

10月 秋大祭特別オーケストラ音楽会

～ 石原研究室の呼びかけで秋田大学全学部の学生有志が集まり、  
大学祭でオーケストラによるクラシックの演奏を行っています

大学祭コンサート

～ 音楽教育研究室学生による独奏・独唱・重奏・合唱の発表

美郷町フェスタ「秋大生によるコンサート」

～ 秋田大学・美郷町連携事業による学外コンサート

2月 バレンタインコンサート

～ 教員と有志学生によるコラボコンサート

3月 自由研究演奏会

～ 1年間の研鑽を披露する最大のイベントで、アトリオン音楽ホールで開催します



オーケストラHPへ

